別紙2

事業所名：グループホーム泉なごみの家

作成日：平成30年2月1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	法定的には職員は不足はしていないが、入居者の要望や地域との交流という面から見るとやや不足気味である。レクリエーションの機会やボランティアの受け入れも不十分である	項目13番にも関連するが常勤職員、及びパート職員の確保。特に夜間対応のスタッフの確保	地域のボランティア団体、特に子供会や保育園や子供たちのボランティアを積極的に受入グループホームに対する理解を深めて貰い高齢者との交流を通じて、高齢者に優しい気持ちをもって貰いたい。	通年
2	13	外部研修会への参加の機会を増やし内部研修を活発にする。	必要な研修会等へは必ず最低限の人数を聴講させ、研修を受けたスタッフが講師役になり内部で研修会を開催する。	常勤職員の確保。特に夜間対応のスタッフの確保	12ヶ月
3	31 32	入居者が高齢になり益々医療ニーズが高まる中、看護師に対する医療情報提供の手段を確立させたい	訪問看護師や医療機関看護師による定期的な健康チェックを受ける体制作り。	介護保険の医療連携を算定できる体制作り （母体病院との連携に基き担当看護師の確保及び受入体制の整備及び関連マニュアル作り）	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。